

USNC/TAM 2022に参加して



目で見ると
海外論文発表

小井手 祐 介*

My experiences at USNC/TAM 2022

Key Words : Surfactant, Micelle, Molecular simulation

<参加会議名>

19th U.S. National Congress on Theoretical and Applied Mechanics

<開催場所> Austin, Texas, United States

<渡航期間>

2022年6月19日~2022年6月24日

<発表タイトル>

Flow-Induced Scission of Surfactant Micelles under Shear Flow

私は、6月19日~24日にアメリカ合衆国のオースティンで開催されたUSNC/TAM 2022 (19th U.S. National Congress on Theoretical and Applied Mechanics)に参加しました。本会議では、力学を軸に、幅広い分野の研究発表が行われていました。具体的には、ソフトマター、乱流、混相流、摩擦、粉体など多岐に渡る研究内容を学ぶことができました。

今回、私は、博士後期課程での研究内容である、一様せん断流中での界面活性剤ミセルの分裂現象を分子シミュレーションで調査した結果について報告しました。久しぶりの対面での学会発表と初めての英語での発表で非常に緊張しましたが、発表直前に座長や聴衆の方が優しく声をかけてくださり、リラックスすることができました。発表後には、質問を

いただいた方と議論し、いくつか助言を得ることができました。

今回の国際学会を振り返ると、悔しいというのが正直な感想です。英語に関しては、当初の予想通り中々通用せず、最先端に行く研究者達の議論に参加できなかったことにとっても悔いがありました。また、同年代の海外の研究者達の、自信に満ち溢れ、生き生きとした発表にも大変刺激をもらいました。このような経験は、国際学会に参加したからこそ得られるものであり、一生忘れることのないかけがえのない経験となりました。

最後に、今回の研究発表においてご支援戴きました生産技術振興協会に厚く御礼申し上げます。

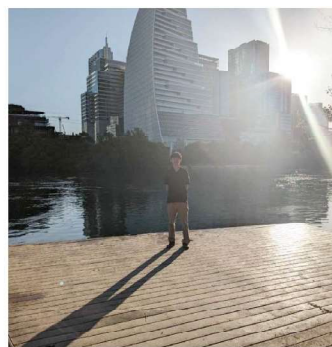


発表本番の様子



* Yusuke KOIDE

1996年8月生まれ
大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期課程修了(2021年)
現在、大阪大学 基礎工学研究科 機能創成専攻 後藤研究室
大学院生 修士(工学)
専門/流体力学
TEL : 06-6850-6192
E-mail : y_koide@fm.me.es.osaka-u.ac.jp



学会前にコロラド川へ散歩



テキサス州会議事堂前で記念撮影